

# ＊ 地域おこし協力隊 ＊

## 令和6年10月活動報告書

### 地域コミュニティマネージャー 川上 凜

#### 【自己紹介】

隊員歴: 1年目

出身地: 長崎県長崎市

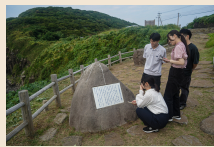
活動目的: 商店街の活性化・関係人口創出のためのシステム設計



#### 今月の活動①

大正大学フィールドワーク

東京の大正大学地域創生学部3年生の4人が、2～4週間の地域実習で平戸市へ。私は学生たちが広く活発に動けるようほぼ常時サポートについて動き続けました。能動的に活動している学生たちの姿を見て私も刺激を受けながら過ごすことができました！



#### 今月の活動②

北松農業 アントレプレナー教育

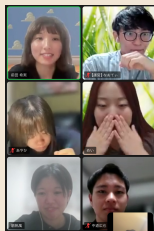
「液肥を使ったブランド野菜をどうブランディングし、どう世間に広めていくか」をテーマに、北松農業高校の3年生の授業がスタートしました。私は授業のサポートをしながら、商店街の空き店舗や来年完成する予定の地域交流拠点を活用しての販売実習など、可能性を探りながら今後も引き続き活動をしていく予定です。



#### 今月の活動③

学生団体「CONEXT」活動スタート！

主に福岡・長崎の学生たちで構成される学生団体「CONEXT」二期生の活動がスタートし、私はチームのメンバーがモチベーションを維持しながら常に目的を見失わずに活動を進めていくためのメンターとしてチームに加入させていただきました。この活動を通してインプットしたことをより明確に言語化して伝える力を養っていきたいです！



#### 11月の活動予定

11月からは猶興館高校・平戸高校でもアントレプレナー教育がスタートし、そちらにも参加させていただく予定です！商店街活用につながる事業もできる可能性もおおいにあるので、力を入れて活動していきます！

また地域交流拠点の活用手段として考えている「多拠点ワーク」について自分自身がより知識を深めるため、11月半ばに大村市cotoで行われる多拠点ワークに参加していきます！